

# 2019年度 工学部建築学科オープンキャンパス「建築の卵」

日時： 2019年8月8日(木)13:00～16:30

場所： 神戸大学工学部

## 主なスケジュール(事前予約者)

13:00～ 工学部共通受付 教務学生係事務室前(食堂前)

～13:30 建築学科の受付 LR501前

13:30～ 建築学科の紹介 孫 玉平 教授 (LR501)

13:50～ 模擬講義「超高層建築の構造」 多賀 謙蔵 教授 (LR501)

14:30～16:30 下記自由見学へ

## 自由見学①～③ 13:30～16:30 (事前予約不要)

### ①オープンラボ 各研究室活動の紹介

①-1. 建築構造系研究室 孫研究室、田中研究室、藤谷研究室、大谷研究室、山邊研究室

場所:自然科学総合研究棟3号館4階リラクゼーションスペース

当教室の構造系研究室では、コンクリート構造・鋼構造・合成構造・振動学や情報システム・シミュレーションを用いた建築に関する研究を行っています。実大の構造部材に力をかけて破壊に至るまでの挙動を調べたり、振動台実験による地震動に対する建物の制御技術を研究したり、コンピュータによるシミュレーションなどを通じて、安全で豊かな建築・都市を目指します。

①-2. 建築環境系研究室 阪上研究室、佐藤研究室、鈴木研究室、高田研究室、竹林研究室

場所:自然科学総合研究棟3号館5階リラクゼーションスペース

建築学は建物に関わる広範な問題を扱う学問ですが、建築環境工学はその中でも快適性に関わる問題を中心に扱う分野です。当教室の環境系研究室は、大きく分けると3つの研究グループからなっており、それぞれ音・光環境、熱・空気環境、都市環境に重点を置いて充実した研究活動を行い、建築・都市における環境の問題に幅広く取り組んでいます。

①-3. 建築計画系研究室 遠藤研究室、黒田研究室、末包研究室、北後研究室、山崎研究室、  
近藤研究室、槻橋研究室、中江研究室、栗山研究室

場所:スタジオ棟1階 建築プレゼンテーション室(A-103)

計画系の研究は、建築物から都市にいたるまでの幅広いスケールの中で、過去から現代、未来へとつながる時間軸もみずえて、安全、安心かつ機能的で快適な生活や空間の実現をめざすための計画やデザインのあり方を探求する学問分野です。当教室の計画系研究室では、建築史、建築論、建築・都市設計、コミュニティ・集落空間デザイン、建築防災、都市安全計画、住環境、震災復興等、多岐にわたった研究活動を、上記研究室を中心に展開しています。

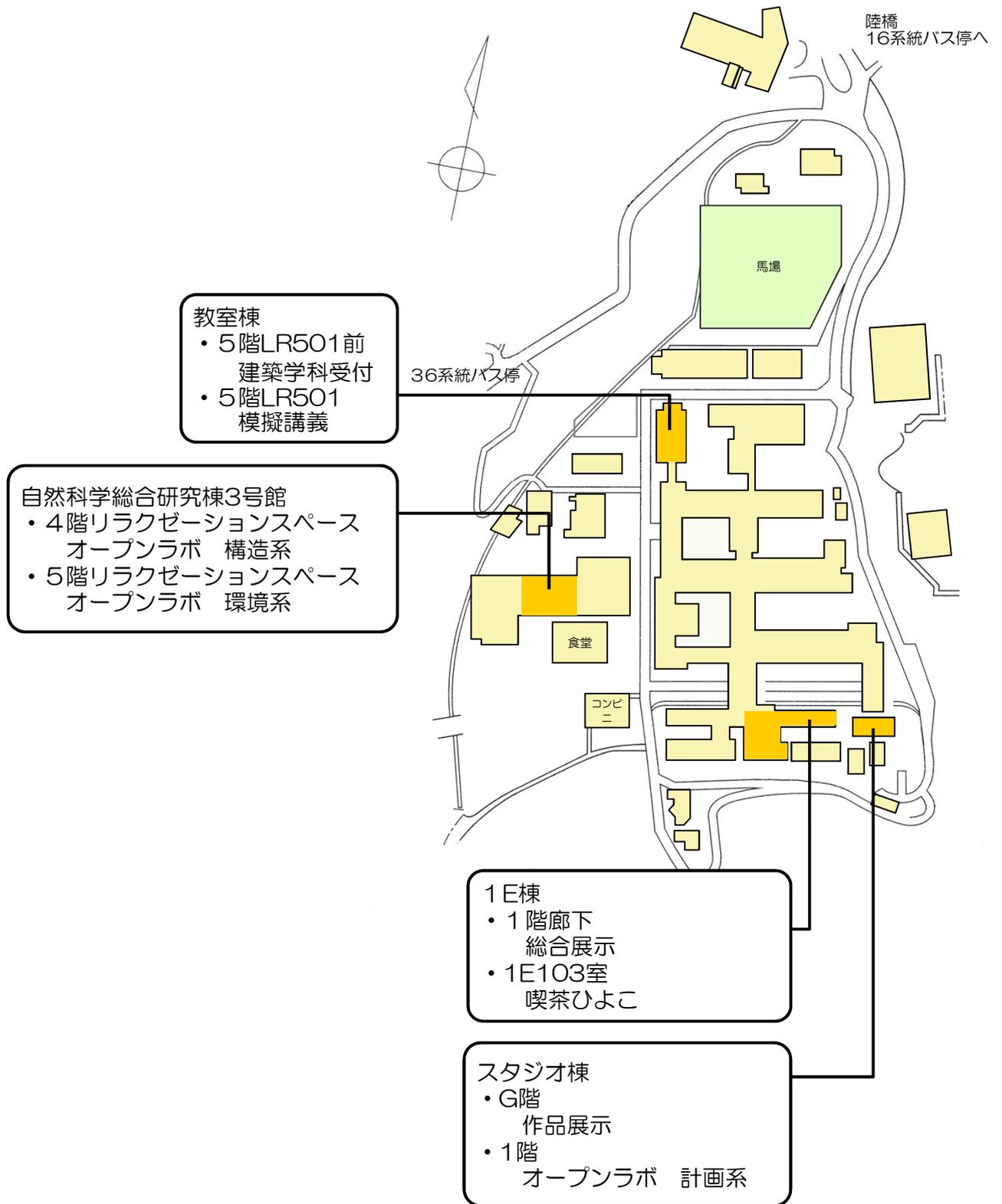
今回のオープンラボでは、計画系研究室の学生の受賞作品を展示します。

②作品展示 スタジオ棟GF :1～3年生:造形・設計演習教育の成果作品

③総合展示 1E棟1F廊下 :建築学教室紹介パネル／研究室紹介パネル

④休憩・交流スペース「喫茶ひよこ」 1E棟 1E103 :大学院生との交流／卒業設計等の活動紹介

# MAP



神戸大学工学部建築学科ホームページ <http://www.arch.kobe-u.ac.jp/>

★ 帰宅の際には、アンケートの記入・提出をお願いします。★

